

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度	科目名	HOUSE3	
科目基礎情報					
開設学科	ダンスパフォーマンス科	コース名	全コース	開設期	後期
対象年次	2年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	1単位			授業形態	実習
教科書/教材	適時レジュメ・資料を配布する				
担当教員情報					
担当教員	SAM・PlnO・HERO		実務経験の有無・職種	有・プロダンサー	
学習目的					
この科目ではストレッチやアイソレーション等、ストリートダンスに必要な基本的な体の動きを学びます。またハウスのステップを確実に修得したうえで、作品作りではコンビネーションや様々なテクニックを学びます。					
到達目標					
HOUSEの基礎的な体の動きを土台とした応用的な表現方法をコンビネーションやルーティーンを通して理解する。音楽の中でグルーブを掴み表現する。					
教育方法等					
授業概要	ストレッチ、体幹トレーニングによる基礎体力作り、アイソレーションを通して体の動き理解する。 毎レッスンテーマにそった課題振付を反復練習する事でステップやコンビネーションを修得する。				
注意点	前回レッスンの動き・ステップ・振り付けを自主練習して実習に臨む事。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	0%			
	小テスト	0%			
	レポート	0%			
	成果発表 (口頭・実技)	50%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する		
	平常点	50%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	SAM先生基礎①		基礎的なステップを中心に1年次で習得した基礎技術のレベルチェックを行う		
2回	SAM先生基礎②		レベルチェックに基づき精度が高くないステップを中心に基礎を固める		
3回	SAM先生基礎③		オーソドックスな基礎ステップの流れを複数パターン覚え、2人1組で練習する		
4回	PlnO先生基礎①		上半身を大きく使用した動きのレベルチェックを行う		
5回	PlnO先生基礎②		上半身の使い方に重点を置いたステップとルーティーンを実践する		
6回	PlnO先生基礎③		上半身をしっかりと使い、よりダイナミックな見せ方で振付を表現する		
7回	HERO先生基礎①		音楽に合わせリズムを意識したステップワークを行い、基礎技術のレベルチェックを行う		
8回	HERO先生基礎②		音楽とリズムを意識し、ステップがよりスムーズにつなげられるように練習する		
9回	HERO先生基礎③		2人1組で上半身・リズムを意識し、既定のステップをつなげて発表する		
10回	SAM先生表現力向上①		速いテンポの楽曲でより正確に基礎ステップをつなげて表現できるように反復練習を行う		
11回	SAM先生表現力向上②		複数のステップをつなげ、長い振付にも冷静に対応ができる集中力を養う		
12回	PlnO先生表現力向上①		上半身の動きとフロアを利用したアクロバットを取り入れた振付を実践する		
13回	PlnO先生表現力向上②		アクロバットを取り入れたダイナミックな振付を踊りきる体力を養う		
14回	HERO先生表現力向上①		変則的なステップやリズムを取り入れた振付で表現力の幅を広げる		
15回	HERO先生表現力向上②		既定の振付に続けて、リズムを意識して自分が得意なステップをつなげ発表する		